



2011.04.02 (土) 宇宙十職 お披露目式 開催

アバンギャルド茶会（東京都世田谷区祖師谷、代表 近藤俊太郎 <http://ava-cha.com>）は、2011年4月2日（土）「CHICHI CAFÉ」（世田谷区玉川）において現代陶芸家×宇宙科学者×茶人がコラボレーションして展開する「宇宙茶会」を開催します。

「宇宙茶会」では、現代陶芸家 21 名が太陽系の惑星を中心とした数々の星をモチーフとし、宇宙を表現して創りあげた当企画オリジナル茶碗『宇宙十職』と京都大学、東京工業大学の宇宙およびオーロラ研究者の協力を得て、宇宙を堪能できる空間演出により日本の総合芸術である茶道をカジュアルに体験できる宇宙三昧の茶会です。

4月2日を皮切りに全国でお披露目式を開催する予定です。（現在、京都・ニューヨークで開催調整中。）

※茶会の収益はこのほど発生しました「東北関東大震災」の義援金として日本赤十字社へ寄付します。

■ イベント概要

茶道は千利休の時代より「小さな宇宙」と呼ばれてきました。茶室や茶道具の配置など随所に「宇宙」を表現した箇所が登場します。茶道×宇宙のコラボレーションを現在活躍中の若手陶芸家がエントリーした惑星・宇宙を表現した茶碗を創り、それらの作品のお披露目式を兼ねて、宇宙関連の研究者による宇宙空間の体験プログラムを実施いたします。エントリーしている陶芸家の中には少なからず東日本大震災での被害を受けた方もおります。また多くの方が来場されるこのイベントでできる被災地支援として、当イベントの収益および、若手陶芸作家の作品の展示販売の収益の一部を日本赤十字社へ寄付します。

開催日時： 4月2日（土） 11時～21時

開催場所： 二子玉川「CHICHI CAFE」 世田谷区玉川1-2-8

【第一部：桜御膳付茶席（宇宙十職お披露目）】 （3席／18名）

【第二部：桜茶会（宇宙十職お披露目）】 （4席／24名）

【第三部：宇宙茶会&懇親会】 （25名）

18:00～18:30 宇宙茶会 ～宇宙十職でお茶を一服

18:30～19:15 サイエンスカフェ ～宇宙の専門家と語ろう

19:30～ 懇親会

■ 協力

- ・東京工業大学 理学研究流動機構 片岡 龍峰（理学博士）
- ・京都大学 宇宙総合学研究ユニット 磯部洋明（理学博士）

【第一期 宇宙十職 参加作家】 (21名)

- その1 太陽 山本順子 / 渡邊陽子
- その2 水星 古川響子 / 沼野秀章
- その3 金星 新見麻紗子 / ワクイアキラ
- その4 地球 野田里美
- その5 火星 潮桂子
- その6 木星 栢野紀文 / 竹内玄太郎
- その7 土星 鎌田恵栄
- その8 天王星 叶具夫
- その9 海王星 金理有
- その10 冥王星 田村一

- ・宇宙 菱田賢治
- ・月 野田里美 / 佐野文彦
- ・イオ 庄司千晶
- ・エウロパ kei
- ・タイタン 加藤智裕
- ・オーロラ 木村隆
- ・ハレー彗星 田村一
- ・ブラックホール 二階堂明弘

和空間スタイリスト 大久保文之 宇宙占い 吉田結妃
増田桐箱店（福岡） 撮影 佐藤雄治
ロゴ 木下まりこ デザイン 堤知恵

■ アバンギャルド茶会とは？ <http://www.ava-cha.com/about>

「日本文化との体験接点の創出」をモットーに2009年11月より東京藝術大学に所属している現代作家たちと「アバンギャルド茶会」と銘打って活動を開始。これまで500名以上（2011年3月現在）がカジュアルなスタイルの茶会（着物、正座不要の現代的な茶道体験を目的とした茶会）に参加。また、茶道初心者を対象とした、1回ごとの参加が可能な「はじめての茶道教室」も月2回開催。

■ 宇宙十職とは？ <http://www.ava-cha.com/2011/01/03/70>

千利休が愛したといわれる十人の茶道具職人『利休十職』。太陽系の10星「太陽、水星、

金星、地球、火星、木星、土星、天王星、海王星、冥王星」の宇宙茶碗という共通点を融合して『宇宙十職』。さらに宇宙に関連するアイテムを追加した 21 名／23 作品を第一期として展開。今秋には第二期を発表予定。



宇宙十職ロゴ (木下まりこ 作)

【本件の問い合わせ先】

担当：アバンギャルド茶会 近藤俊太郎 (<http://ava-cha.com>)

TEL：090-2522-4803 e-mail：shun@ava-cha.com

